「健康のいずみ」にご意見・
ご感想をお寄せください
〒190-0022 立川市錦町1-23-25
健生会「健康のいずみ」
izumi@t-kenseikai.jp
ＦＡＸ (042)528-2860

健康のいずみ

社会医療法人社団健生会・広報紙
〒190-0022 東京都立川市錦町1-23-25 発行●広報委員会
電話 (042)523-2375　ＦＡＸ (042)528-2860
URL:http://www.t-kenseikai.jp/
E-mail:izumi@t-kenseikai.jp
2017年10月5日　No.526

スタッフ、患者、地域のみなさん 透析支えたみんなで祝う40周年

健生会人工透析医療40周年祝賀会

１９７７年に健生会が人工透析治療を開始して今年で40年。それを記念し、９月３日立川相互病院講堂で「人工透析医療40周年祝賀会」が開かれました。透析医療をおこなう立川相互病院、健生会ふれあい相互病院、すながわ相互診療所、羽村相互診療所の４事業所の医師、職員、患者さん、患者を支える地域のみなさん１７０人が集まりました。主催は健生会透析医療40周年実行委員会（大石学実行委員長）。健生会の透析医療を振り返る「40年のあゆみ」を発行、参加者に贈呈しました。

左・1977年、透析室が開設された当初のようす（「健生会透析医療40年のあゆみ」より転載）
下・40周年祝賀会・職員のコーラス

中・患者さんも人形劇を熱演
左下・各事業所を紹介するDVDを上映

すながわ診療所の小泉博史所長が「１９７７年に透析医療を開始し、以来10周年ごとに祝賀会をおこなってきました。今年は40年目。健生会の透析医療を支えてきた全ての人、スタッフ、患者、送迎などを担う地域のみなさん、みんなで祝いたい」とあいさつ。ワイツゼッカー・元ドイツ大統領が第2次世界大戦終戦40周年におこなった演説の「過去に目を瞑るものは現在にも盲目である」という言葉を引用し、「40年前の１９７７年、健生会が透析を開始したころのことはみんな忘れてゆく。将来、透析を担う人の心に刻むものとして、40年のあゆみを冊子にしました。ぜひ読んでいただきたい」と述べ、『健生会透析医療40年のあゆみ』を紹介しました。

あいさつする
小泉博史所長

三多摩腎疾患治療医会より吉澤信行・昭和の杜病院副院長に来賓あいさつをいただき、小林重雄・羽村相互診療所所長の発声で乾杯しました。

コーラスや人形劇 懐かしい顔ぶれも

健生会の40年の透析医療のあゆみを追ったＤＶＤの上映や職員の合唱サークルの合唱、健生会ふれあい相互病院で20年透析をうけている斎藤尚武さんの人形劇など、楽しい余興も盛りだくさん。健生会ふれあい相互病院透析患者会『希望会』、すながわ相互診療所患者会『いずみ』、羽村相互診療所『たんぽぽの会』の各会長からの一言、透析開始当時を知る元職員のお話などが語られました。

鈴木創・立川相互病院腎臓内科科長が閉会あいさつ。高齢、合併症を持つ人、長期間透析をおこなうケースの増加に触れ、「透析治療の開始をいかに遅らせるかが大切。理想の透析は、自分の腎臓と同じだけの効果があること。そこをめざしてがんばりたい」と決意を語りました。

発行された「健生会 透析医療40年のあゆみ」

患者がかちとった 透析医療これからも

「希望会」徳永功会長

誰もがどこでも差別なく、治療費の心配なく治療を受けられる日本の透析医療。はじめから無料だったわけではありません。先人たちが運動し闘って勝ち取ったものです。透析治療に負担金を求める議論もあります。東京腎臓病協議会、全国腎臓病協議会は国会行動や署名行動をしています。私たちも運動を続けなければ。

40年で成長しました！

健生会透析医療の40年	
1977	立川第二相互病院に透析室が3床で開設・治療開始
1979	夜間透析を開始。10床に増床
1982	立川相互病院開院、透析室は６階に移転
1983	立川第一相互病院へ透析室移転。15床に増床
1986	立川第一相互病院透析室21床に
1990	立川相互腎クリニック開設、40床 入院透析を立川相互病院の5階に開設
1993	羽村相互診療所開設、20床
2001	すながわ相互診療所開設、40床
2005	立川相互腎クリニックが立川相互病院に移転 外来30床、入院10床
2006	立川相互病院が電子カルテ導入
2010	すながわ相互診療所が50床に増床。
2011	東日本大震災。計画停電の対応
2014	羽村相互診療所が移転。透析室が40床に。
2016	立川駅北口に立川相互病院が移転・開設。 入院10床、ＩＣＵ・ＨＣＵに透析設備 旧立相は健生会ふれあい相互病院に。 透析外来30床、入院透析6床

いずみ

欠陥機といわれるオスプレーは、日本国内で事故や故障を起こしても、直ちに、日本の空に悠然と飛び立っている。米軍は説明もなく、日本政府は、ただ、ただ追認するだけである▼矢部宏治著「知ってはいけない―隠された日本支配の構造」がその疑問に答えている▼日本がサンフランシスコ講和条約で独立しても、占領下での米軍支配の構造が存続しているという。米軍は日本全土で治外法権の特権を持ち、「横田空域」をはじめ日本の空を実質的に支配している。その上、米軍は日本のどこにでも基地を置く権利も持っているという▼このような米軍との関係は、60年以上も続く在日米軍トップと日本の高級官僚による秘密会議である「日米合同委員会」が決めている。米国の外交官ですら占領下で出来たこの「異常な関係」は止めるべきと発言している▼日本の首相が戦後レジームの脱却を掲げるなら、変えるのは憲法でなく、この「異常な関係」ではないか。（順）

核戦争防止国際医師会議世界大会

核兵器は人道上の問題

健生会から向山医師・布村医師が参加

核戦争防止国際医師会議（ＩＰＰＮＷ）は9月4日から6日、イギリス・ヨークで世界大会を開催しました。今大会は3年ぶりの開催です。健生会から向山新医師と布村眞季医師が参加しました。布村医師のレポートを紹介します。

ＩＰＰＮＷ世界大会の様子

核廃絶のぞむ日本の被爆者の ねばり強い運動に言及

反核医師の会の一員として、ＩＰＰＮＷ世界大会に初めて参加してきました。国連で7月7日に核兵器禁止条約が採択され、この原稿を書いている9月21日には署名が50ヵ国に上り、早期発効に向けて大きく前進している最中です。世界各国で反核運動に携わる医師の集まりでも、希望に満ちた発言が相次ぎまして、「核兵器はもはや安全保障の問題ではなく、人道上の問題として捉えられるべき」という認識が広まったからだとされ、その背景には核廃絶を希求する日本の被爆者のねばり強い運動があると述べられました。被爆者の苦難について言及したことは、今回の核兵器禁止条約が説得力と普遍性をもつ大きな要素となっています。

社会的課題に取り組む世界の医師団体

討論を通じて、世界各国では医師団体が貧困や差別、国際紛争などいろいろな課題に取り組み、自国の政府に対して影響力を行使していることが新鮮でした。核保有国であるインドの医師からは、政府に対して核兵器禁止条約に署名するように運動を繰り広げているとエネルギッシュな報告がありました。

日本からは私たち反核医師の会のほかに、日本医師会、創価学会が参加していました。こういった人たちとも協力できるところは協力いと思います。

反核医師の会のブースで折り鶴デモンストレーションする向山医師。折り鶴は現地で大好評でした

署名に向けて、日本政府に働きかけていきた

スライドを使い、健生会のとりくみについて説明する

地域での健康づくり 友の会に注目

韓国・ファティマ病院
立川相互病院を視察

韓国・ファティマ病院の視察団が9月13日、立川相互病院に来院しました。7人の視察団は院内を視察し、日本の医療情勢や病院の建設について立川相互病院の職員と意見を交換しました。韓国でも高齢化・格差社会が問題になっているといいます。視察団のみなさんは、地域での健康増進・友の会のとりくみに興味を示していました。【立川相互病院・増子基志事務長】

私、通所リハビリ卒業したんです

あきしま相互病院 通所リハビリ

牛草さんとスタッフのみなさん

昭島市に住む牛草フジイさん（79）は、息子さんと2人暮らし。「若い頃は絵を描いて個展をしてみたいと思ったことも。今は絵手紙をしています。昨日はバラを描いたの」。はつらつとした笑顔が若々しい印象です。ちかくの精神障害者施設でボランティアもはじめました。

1年ほど前まであきしま相互病院の通所リハビリテーションに通っていたとは思えない元気ぶりの牛草さん。「私、通所リハビリを卒業したんです」。

片足まひから杖なし、外出へ

牛草さんは2年ほど前、足に痛みとしびれを感じて病院を受診しました。検査すると、腰部脊柱管狭窄症が見つかりました。立川相互病院に入院し、整形外科の手術を受け、痛みとしびれはなくなりましたが、片足にまひが残りました。

「入院中から、退院を目標にリハビリをがんばった」と話す牛草さん。退院後はあきしま相互病院の通所リハビリに通うことになりました。

「牛草さんがここに来たときは、歩行器と補装具を使って歩く状態でした」と理学療法士の嶋田紗知主任は振り返ります。「牛草さんは明るくて前向き。どんな訓練も積極的に取り組んでいました」。「痛みがなかったから、なんでも前向きにとりくめたのよ」と牛草さんも応じます。今では杖なしでも歩けるように。「こんど中野のお友達のところに行くの」と、外出を楽しんでいます。

障害はあっても自分らしく

「元気になって『卒業』できる人は多くありません。牛草さんは、ケアプランの目標を達成し、通所リハビリを卒業となりました」と嶋田さん。「病気によって回復に差はありますが、自分らしく生きられるのはすばらしいこと」と続けます。若森美智恵事務主任は、「私たちがめざすのは、牛草さんのような姿なのかもしれません」と述べ、医療・介護のあり方を展望しました。

おじゃまします
職場探検 ㊼

各科で連絡をとり、スムーズな診療を

立川相互病院と共通電子カルテで

立川相互ふれあいクリニック４階

立川相互ふれあいクリニックの4階は、外科、整形外科、皮膚科のフロアです。医師・看護師15人のスタッフが診療を支えています。

「外科は外傷、痔、ヘルニア、がんなど、処置や手術が必要な患者さんの診察をおこなっています」と小峰み子管理看護師長は話します。「内科・専門外来で手術が必要になったら、外科で手術の相談をおこない、立川相互病院で入院・手術をおこないます」。

向山所長（後列右から２人目）と４階のスタッフのみなさん

立川相互ふれあいクリニックと立川相互病院は、共通の電子カルテで患者さんのデータを管理しています。「だから健康診断から専門外来、検査、手術、その後の経過観察まで、スムーズに診療ができます」。手術後に化学療法が必要な場合にも、このフロアの化学療法室でが可能です。

3年前、乳腺外来を独立開設しました。「乳腺外来は、医師はじめ、スタッフは全員女性。女性が少しでも気兼ねなく受診できるよう配慮しています」と、田村優子看護師も話します。

整形外科は、腰痛やひざの痛みで通院する患者さんが多いですが、交通事故やケガ、手術後の経過観察で通院するひともいます。「骨粗しょう症の治療は、内服や注射など、新しい治療方法が増えています。お悩みの方はご自分に合った方法ご相談ください」。

皮膚科は、湿疹やじんましん、いぼ、ほくろ、アトピー、肌荒れ、虫刺されなどさまざまな皮膚疾患やトラブルに対応しています。「いぼやほくろ、脂肪腫、悪性腫瘍の一部は外来手術もおこないます。夜間診療と土曜日以外は予約なしで受診できますよ」と小峰師長。

「内科と一緒にかかる患者さんがもいますが、各科で連絡を取りながらスムーズに診療が受けられるよう連携をとっています」と沢田千秋副主任。患者さんが安全・安心に受診できるように、スタッフ一同がんばっています。

今月の人

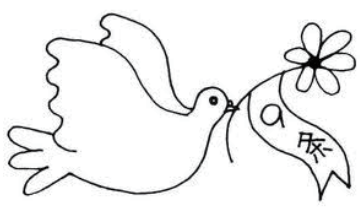
「ありがとう」という言葉を励みに

あきしま相互病院
看護師　柏村　美帆

毎日患者さまの対応と日々の業務についていくのがやっとですが、患者さまとご家族の「ありがとう」という言葉を励みにがんばっています。先輩がたのフォローのおかげで、職場にも慣れてきました。少しずつ一人でできることが増え、患者さまのケアにやりがいを感じています。患者さまが安心して過ごせるよう、看護の勉強もがんばります。

激写人
撮影 井上 榮

いずみ憲法Café ③



加憲って自衛隊を明記するだけ？＝９条２項の大切さ

三多摩法律事務所 小口（おぐち） 明菜 弁護士

5月3日の憲法記念日、安倍首相はある憲法集会において、ビデオレターで次のような発言をしました。「『9条1項、2項を残しつつ、自衛隊を明文で書き込む』という考え方、これは国民的な議論に値するのだろうと思います」。この発言により、安倍首相が自衛隊の存在を明記する「加憲」というかたちでの改憲を目指していることが明らかとなりました。

安倍首相のいう「加憲」は、本当に今ある自衛隊の存在を明記するにとどまるものなのでしょうか。

憲法9条は、1項で戦争の放棄を、2項で戦力を持たないことなどを規定しています。これを残しつつ自衛隊を明記するとなると、例えば9条3項として自衛隊の存在を肯定する規定を加えることが考えられます。3項が憲法に加えられることはなにを意味するのでしょうか。

ひとつは、9条2項の空洞化です。戦力を持たないと規定した2項と、自衛隊の存在を明記する3項とは、そもそも相容れないものです。3項に自衛隊を明記した場合には、これまでの「戦力は自衛のためであれ保持できないが、自衛隊は戦力に至らない自衛力として合憲である」との政府解釈が変更され、自衛のためならば戦力を保持してもよいということになるでしょう。3項が加えられることにより、9条2項は役に立たない存在となってしまうのです。

もうひとつは、これまで自衛隊に付されていた様々な縛りが取り払われてしまうことです。現在は限定的な行使のみ認めるものとされている集団的自衛権についても、いわばフルスペックの集団的自衛権の行使が認められることになります。そうなれば、自衛隊は事実上の軍隊となっていくでしょう。

戦後72年間、日本が戦争によって一人も殺さず、殺されずを貫いてくることができたのは、9条1項、2項が歯止めになっていたからです。安倍首相の考える「加憲」によって、この大切な歯止めをなくしてしまうことは、絶対に許してはなりません。

出前学習会お受けします

三多摩法律事務所では、「自衛隊『加憲』案のねらい」や「『共謀罪』『戦争法』の廃止に向けて」といったテーマをはじめ、エンディングノート・消費者被害などについても出前学習会をお受けします。

詳しくはご相談ください。

お問い合わせ・お申し込み先
三多摩法律事務所
電　話　042-524-4321
ＦＡＸ　042-524-4093
学習会申込専用メールアドレス
gakusyukai@san-tama.com

教えて★聞かせて みんなの健康法・8

いきなり！ ヒップホップダンスサークル

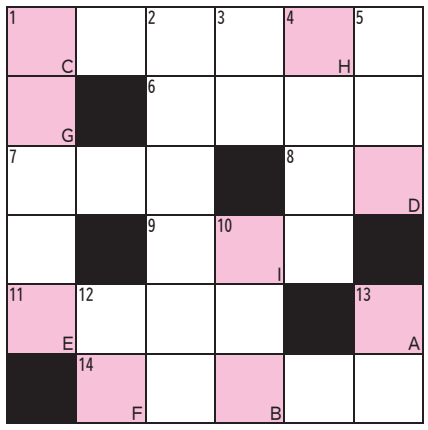
立川相互ふれあいクリニックの看護師、木村幸子主任の健康法はヒップホップダンス。ジムのスタジオプログラムで練習し、２０１４年年末、ご苦労さん会で披露しました。「すごく盛り上がって、翌年からみんなでやろう！ということになり…」、いきなりダンスサークルを結成。月に2回、夕方6時からフィットネスセンターで練習をしています。「向山所長、樫山医師、藤井医師もメンバーです。初めは９人でしたが今は14人。今年のテーマ曲は『フットルース』です。年末のご苦労さん会で披露します」とノリノリです。

たのしそうな練習風景

報告のまとめをする南篠喜宏代表団長

被爆者の声語り継ぎ風化させない
原水禁世界大会報告会

原水爆禁止世界大会健生会代表団は9月21日、地域保健企画ビルで今年の原水禁大会の報告会をひらき、職員など50人が集まりました。今年の原水禁大会代表団から「平和運動には意味があることがわかった」「被爆者の生の声を語り継ぎ、原爆被害を風化させない」など、感想や決意が口々に語られました。冒頭にＩＰＰＮＷ世界大会に参加した布村眞季医師から報告がありました。



今	月	の	
ク	ロ	ス	わ
10	月		Ｉ
	No.	７	ど

【ヨコのカギ】
①みんなで病気を学ぶ―に入りましょう。心臓や透析、リハビリ、糖尿病…、いろいろあるよ
⑥子どもの雪の精←←
⑦釜揚げ―、鍋焼き―
⑧言葉や文字のこと
⑨↑→終了
⑪普通の考えに従わず人と違う変わり者。織田信長とか？
⑭人やものの真価が問われるできごと

【タテのカギ】
①若者には無限の―がある
②心臓や血管のこと。―内科
③石―いも
④ナースのこと
⑤他の国。―情緒
⑩童謡・赤い靴「―さんに連れられて行っちゃった」
⑫これだけじゃ腹の―にもならないよ
⑬安保条約はただちに―しよう

A	B	C	D	E	F	G	H	I

クロスワードを解いて、Ａ～Ｉまでの文字を順番に並べましょう。答えがわかった人は、はがきに答えと「忘れられない夏の思い出」または『健康のいずみ』の感想を書き、左記へ。正解者の中から抽選で５人に図書券を進呈します。

【応募先】〒１９０－００２２
立川市錦町１－２５－２３
社会医療法人社団健生会
『健康のいずみ』クロスワード係
【締切】10月30日の消印まで有効

ヒント：向山医師と布村医師が登場した記事のなかに答えが…？

急募 助産師大募集！

「赤ちゃんにやさしい病院」
ＢＦＨに認定されています

ママさんや赤ちゃんに寄り添う看護をしませんか？

安全で自然なお産、女性のライフサイクルを支え、助産師の専門性を追求できます。ぜひ一緒に働きましょう！
夜勤２交代(一部３交代)
交通費全額支給　社会保険完備

給与待遇の詳細はホームページを参照ください。

↑立川相互病院 助産師募集ページ

立川相互病院師長室（佐藤）
０４２－５２５－２２９５

健生会医療経営マネジメントスタッフ（事務総合職）募集
２０１８年３月大学卒業見込みの方
ホームページを参照のうえ、下記までご連絡ください。
健生会法人事務局・事務募集係（岡﨑・大金）
０４２－５２７－３９０６
↑健生会サイト 事務募集ページ

協同基金・協力債募集中！

協同基金【無利息】一口５千円より
協力債【有利息】一口１万円より（5年間0.5%）
取り扱い窓口＝各事業所・法人経理部

協同基金は、立川相互病院をはじめ健生会の病院・診療所の医療活動を財政面でご支援いただく資金です。立川相互病院は２０１６年12月、立川駅北口に開設しました。これまでどおり『いのちの平等』の理念を大切に、差額ベッド料は頂きません。健生会は、地域の皆さまが『救急時の困ったとき』、『専門医の治療を受けたいとき』、『往診が必要なとき』等、医療や介護・福祉で困ったときのパートナーです。この事業を成功させるため、みなさまのご協力をお願いいたします。

詳しいお問い合わせ、お申し込みは各病院・診療所や法人経理部（０４２－５２７－２５１０）へ。

暮らしの健康教室⑫

日々の生活にプラス10分の運動を

コマーシャルの間だけ足あげ運動、寝る前にストレッチ

福島早織・保健師

過ごしやすい季節になりました。以前、体育の日は東京オリンピックが開幕されたことから、10月10日に制定されていました。現在は第2月曜日となりましたね。今月運動会が予定されている方も多いのではないでしょうか。健康日本21でも、生活習慣病の発症・重症化予防や健康寿命を延ばすなどの目標を実現させるために、運動習慣の定着と運動習慣者の増加を目指しています。

みなさんは普段なにか運動をする習慣はありますか。18～65歳未満の方は、歩行又はそれと同等以上の強度の身体活動を毎日60分行うことが目標とされています。歩数としては1日平均で男性９０００歩、女性８５００歩です。また息が弾み汗をかく程度の運動量の目標値は毎週60分とされています。65歳以上の方は、毎日40分の身体活動量が目標です。

現在の運動量はどれくらいですか。すでに目標を達成できているようでしたら、ぜひこのまま継続してくださいね。目標に達せていないようでしたら、まずは今より10分、身体活動量を増やすことと、週2回30分の運動習慣を持つことから始めてみてください。

なかなか時間が取れないという方も多いかもしれませんね。まずは日々の生活を振り返り、どのタイミングなら運動が足せそうかイメージしましょう。朝起きたら屈伸や肩回しをしてみる、歯磨きをしながらスクワットをしてみるのはいかがでしょう。日中でしたら掃除や犬の散歩の時間を10分のばす、通勤の移動を歩きや自転車に変えてみる、できるだけ階段を利用する、買い物の際に多めに歩くというのもよいですね。夜、コマーシャルの間だけ足あげ運動をする、寝る前にストレッチをするというのもよい運動です。

日々の運動は高血圧や糖尿病などの生活習慣病予防だけでなく、骨や筋力が弱り日常生活が困難となるロコモティブシンドロームや寝たきり予防にもつながります。取り入れられそうなタイミングや運動を探して、ぜひ今日からプラス10分の運動を始めてみてくださいね。

10月 外来診療表

休診・変更の場合がありますので、電話又は受付でお確かめ下さい。

総合病院 立川相互病院

産婦人科は予約優先です。＊印は妊婦健診　眼科は予約制です。 立川相互病院 検索

予約センター（電話予約）平日9:00～17:30　土曜9:00～12:30　救急指定病院　〒190-0014　立川市緑町4-1　042-525-2585　受付時間　午前8:30～11:00　午後12:30～15:30

	月			火			水			木			金			土	
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後
産婦人科	＊長坂 張 島袋	佐藤(不妊・予) 小島		＊池田 佐藤 長坂			＊張 佐藤 池田			＊島袋 長坂 小島	エコー外来 (輪番・予)		＊小島 丸橋 張	産後検診 (輪番・予)		輪番	
眼科	大久保	大久保 輪番		輪番	輪番		矢野 大久保	矢野 大久保		大久保	大久保		堀越 大久保	堀越			
紹介外来内科	山田秀			大塚			大塚			山田秀			草島				
外科	輪番			髙橋克(内分泌外科・他)			髙橋雅(食道・胃・他)			中島(呼吸器外科・他)			輪番				
脳神経外科				安部(予)									安部(予)				

健生会ふれあい相互病院

泌尿器科は予約優先です。精神科は現在新規の予約を受けておりません。完全予約制です。ご了承ください。

予約センター（電話予約）平日9:00～17:30　土曜9:00～12:30　〒190-0022　立川市錦町1-16-15　TEL042-512-8720　受付時間　午前8:30～11:00　午後13:00～15:30

	月			火			水			木			金			土	
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後
精神科	永井	永井		小林義	小林義		永井	永井		小林義 永井	小林義 永井		永井			輪番	
泌尿器科	栗田 李(予)	西村(14:00～)		李			栗田 森川(予)	栗田(予)		栗田 李(予)	西村(14:00～)		一ノ瀬(予) 栗田	栗田(予)		森川	
透析室	◎		◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎
訪問診療	原田	新山		山崎	新井隆		南條	水野		赤間	森		木戸	藤井		安田行①②③⑤	
		濱田隼		藤井②④	安田肇		宮城・小川	赤間		小泉豪②④	山田智②④		飯山	池邊		赤間④	
					曽田			山田智		飯山			戸張(皮)				

立川相互ふれあいクリニック

〒190-0022　立川市錦町1-23-4　TEL042-524-1371　夜間外来ではできない検査もあります。　内科専門外来と外科外来は予約制です。

受付時間　午前8:30～11:00　午後13:00～15:30　夜間16:30～19:00 診察開始時間　午前9:00～　午後13:30～　夜間17:00～　（予約センター）月・水・金8:30～17:00　火・木8:30～19:00　土8:30～12:00

			月			火			水			木			金			土
			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前
2階	内科	初診一般	花田	花田		花田	花田	安田肇	島田	島田		安川	浜埜②除く	森	信太	原田		益田・平野光
			恩田	原田		松井	福田	福田	吉田	南條		藤井	赤間	福田②	浅井	信太		広瀬②④
			久保田	久保田		曽田	安東		藤井	神田		高	福田②	浜埜②除く	竹内	浅井		赤間③・飯山①
			池邊						赤間	角南			西田					竹内①③⑤
		予約	(内)安川	(内)斉藤行②④		(内)石戸	(内)新津(14:00～)	(呼)阿部英	(内)豊原	(内)豊原		(内)山田正	(内)松田	(内)山田秀②④	(内)大谷	(内)大谷		(内)斉藤行①③
			(内)藤井	(内)恩田		(内)木戸	(呼)阿部英	(消)橋本	(呼・禁)土屋香	(消)田中達		(内)石戸	(内)小林重②④	(内)大谷①③	(呼外)木村文	(神)佐々木拓		(内)奥泉②④
			(呼)土屋香	(呼)草島		(呼)唐沢	(塵肺)草島②	(腎)小泉博	(消)松井	(神)鈴木健		(内)小泉豪①③	(内)安川②④	(呼)草島	(消)松井	(神)志知②④		(呼)粂①
			(消)関川	(リウ)片岡		(呼)阿部英	(消)野澤	(腎)大石	(リウ)知念	(神)濱田雅		(呼)草島	(呼)土屋香	(呼)阿部英	(腎)大石			(呼)草島②
			(腎)小川			(呼)山田秀	(腎)小泉博	(循)田村	(神)濱田雅			(呼)阿部英	(腎)鈴木創	(呼)土屋香	(神)志知			(呼)丹内③
						(呼)草島						(消)橋本		(消)松井				(呼)佐藤亮③
						(腎)小泉博												
	耳鼻咽喉科		日高			柴﨑			鳥居			星野			新橋			(輪番)
3階	内科	予約	(循)新藤②④	(糖・代)樫山		(内)新井隆	(循)渡辺①		(循)田村①③	(循)吉田		(循)田村	(循)大塚	(循)田村	(糖・代)樫山	(糖・代)樫山		(糖・代)樫山②④
			(糖・代)宮城	(糖・代)寺師		(循)田村	(循)井上友		(循)新藤	(循)小畑幸②④		(糖・代)樫山	(循)戸田慧	(糖・代)寺師	(糖・代)寺師	(糖・代)宮城		(糖・代)鶴久⑤除く
			(糖・代)樫山	(糖・代)山崎		(糖・代)高田	(糖・代)高田		(糖・代)樫山⑤除く	(循)田村①③		(糖・代)新井敦		(糖・代)樫山	(糖・代)新井敦			(糖・代)宮城①③
			(甲内代)住友②④	(糖・代)青柳①③		(糖・代)寺師			(糖・代)寺師	(糖・代)樫山⑤除く		(糖・代)角南			(糖・代)宮城			
				(リハ)山田智		(糖・代)樫山②除く			(糖・代)角南	(糖・代)青柳					(糖・代)山崎			
4階	外科	予約	岩村			髙橋雅	髙橋雅		(予)髙橋克	(予)髙橋克		(予)新堰		髙橋雅	一沢	蜂須賀		(輪番)
			中本			若田						児嶋			戸田匠			
						中島拓									蜂須賀			
		乳腺外来	(予)◎			(予)◎			(予)◎			(予)◎						
	皮膚科		戸張	(輪番)		長尾	(輪番)		林	林		澤田	澤田	(予)尾立	尾立	尾立		(予)尾立⑤除く
			春日			尾立			宋	津島		林	林		林・池田	林		(予)澤田①⑤ (予)星野③ (予)戸張②④⑤
	整形外科		向山			山田浩			岡本	伊佐治		江口	(予)江口		向山			伊佐治
			丸山			宇川			丸山			日野出			小沼(10:00～)			青木
			牛尾(10:00～)						黒木			鳥山			増澤			
5階	健康管理センター		安田行			安川			石戸			竹山			石戸			竹山

略号
(循)循環器
(心)心　臓
(神)神　経
(呼)呼吸器
(塵肺)じん肺
(消)消化器
(肝)肝　臓
(腎)腎　臓
(糖)糖尿病
(血)血　液
(内代)内分泌・代謝
(リハ)リハビリ
(リウ)リウマチ
(甲)甲状腺
(代)代　謝
(ペ)ペースメーカー
(内)一般内科
(更)更年期
(アル)アルコール
(呼外)呼吸器外科
(CF)大腸内視鏡検査
(GF)上部(胃)内視鏡検査
(禁)禁　煙
◎診　療
(予)予　約
○内の数字は該当週
(輪番)＝交代制
お問いあわせ下さい。

あきしま相互病院

（医療療養型病院107床、通所リハビリテーション、訪問診療）〒196-0035　昭島市もくせいの杜2-2-1　TEL 042-500-2077　FAX 042-500-2078

※通所リハビリテーション、ショートステイ、長期の入院に応じます。ご相談下さい。一般外来は行っていません。

子ども診療所

受付時間　午前8:45～11:00　午後13:15～16:00　夜間16:45～19:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-25 1階 TEL042-525-6555 FAX 042-525-6556
要予約＝専門外来(042-525-6555)、乳児健診・予防接種（ネット予約または042-548-7767(24時間対応)）
立川　子ども診療所　検索

		月	火	水	木	金	土
午前	一般外来	○	○	○	○	○	○
	専門外来			アレルギー	相談	アレルギー	
	ワクチン外来	○	○	○	○	○	○
午後	一般外来				○	○	
	専門外来	乳児健診　アレルギー 予防接種　おしっこ外来	乳児健診 予防接種	乳児健診　アレルギー 予防接種　代謝①③⑤	循環器 思春期	アレルギー 思春期	
	ワクチン外来	○	○	○	○	○	
夜間	一般外来				○		
	専門外来				アレルギー①②④		
	ワクチン外来				○		

立川市委託事業
子ども診療所病児保育室
ぱおぱお

病児保育室は、病気やけがで療養が必要なお子さんをご自宅で療養できないとき、一時的にお預かりする保育施設です。
ご利用には事前登録が必要です。詳しくは病児保育室ぱおぱお(042-521-2777)にお問い合わせいただくか、子ども診療所ホームページをご覧ください。

昭島相互診療所

診療科目　内科　受付時間 午前8:40～12:00 午後13:30～16:00
〒196-0031昭島市福島町908-17 TEL 042-545-2712 FAX 042-545-8825

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	谷口 (予)渡辺	藍沢 (外)蜂須賀 (予)渡辺	山田①③ 田村②④ (呼・予)安西	安西 (成・予)渡辺	今井 (心・予)渡辺②④ 長谷川②	安西①② 輪番③ (予)渡辺④ 小林④
	往診	○	○	○		○	
午後	診療	安西 (整形)黒木③⑤	輪番 (糖・予)前村	(糖・予)山崎①②③④	輪番 (予)渡辺	井出①③ 輪番②④ 長谷川②④	
	往診	○	○		○		

※一般内科の夜間外来は8月で終了となりました。ご了承ください。

大南ファミリークリニック

診察科目　内科・小児科
受付時間　午前8:45～12:00/午後(予約)14:00～16:00/夜間(木)17:30～19:30
〒208-0013 武蔵村山市大南2-1-8 TEL 042-590-0373　FAX 042-590-5700

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	角南(内) 飯山(内)①③⑤ 古川(内)④	青柳(内) 菅野(内)①②③④	大石(内) 宮本(内)	小林(内) 金子(内) エコー検査	赤間(内) 奥野(内)②③④ 森田(内)①	菅野(内)
午後	診療		廣瀬 (小児ワクチン外来・予)				
	往診	○	○	○	○	○	
夜間	診療				赤羽(内)①③ 飯塚(内)②④		

国分寺ひかり診療所

診療科目　内科
受付時間　午前8:45～11:30 夜間16:30～18:30夜間外来は月1回のみです
〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 TEL 042-573-4011 FAX 042-573-4039

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	小泉豪 井出	小泉豪 吉本	小泉豪	田中	古谷 池邊②④	古谷① 矢可部(予・物忘れ)②④ 輪番③ 濱田②④
午後	往診	○	○	○	○	○	
夜間	診療					山田②	

※エコー(超音波)検査は毎週火曜午前に受診できます(予約制)。医師にご相談ください。
※国分寺市市民健診は期限前に早めの受診を。 ※インフルエンザワクチン接種は１０月１６日(月)からとなります

すながわ相互診療所

透析診療（予約制）昼間透析　月～土
準夜透析　月・水・金
〒190-0002 立川市幸町5-9-2 TEL 042-538-1502 FAX 042-534-0372

羽村相互診療所

診療科目　内科・小児科
受付時間　午前8:30～12:00　午後12:30～15:30　夜間17:00～20:00
〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 TEL 042-554-5420 FAX 042-555-3151

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	小林(予)①④ 木嶋 井上③⑤	小林 江夏 樫山(糖)②	木嶋 寺本 江夏	輪番	木嶋 村田	井上② 服部①④ 春木② 輪番①③
午後	診療	荒田(小児)*④	飯塚(物忘れ予約)	木嶋 奥野(小児)*①②③ 中村(小児)*④		木嶋 安西(呼・予)② 荒田(小児)*	
	往診	○	○	○	○	○	
夜間	診療	山下		山田①③ 小林④ 井上②		井上①④ 長谷川②③	

＊透析診療（予約制）　昼間透析月～土　準夜透析月・水・金
＊月・金午後 小児科 13:30～14:30 病児 / 14:30～15:30 予防接種と乳児健診
＊水午後 小児科　14:30～15:00 病児 / 15:00～16:30 予防接種と乳児健診

日野台診療所

診療科目　内科・小児科　受付時間 午前8:45～11:30
午後13:45～16:00　夜間16:45～19:30
〒191-0003日野市日野台4-26-16 TEL042-581-6175 FAX 042-581-4070

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	寺師 小川(GF)	宮地 安田	宮地	寺師 宮地	安田 宮地	比嘉①③松井② 安田④
	往診		○				
午後	診療	安田	(小児・予約)	休診	休診	赤羽	
	往診		○	○	○	○	
夜間	診療					赤羽	

府中診療所

診療科目　内科・循環器科・代謝科・消化器科・整形外科
受付時間　午前8:40～12:00　午後13:30～16:00　夜間16:30～19:00
〒183-0055 府中市府中町1-13-3 TEL 042-365-0321 FAX 042-365-0323

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	浅谷 藤林美	児嶋(整形) 浅谷	輪番 喜連川	藤林和①②④⑤ 岩本	児嶋(整形) 藤林美	小畑①③ 小泉②④
	往診	○	○	○	○	○	
午後	診療	藤林美	日野	木住野 竹田	休診	浅谷 寺本	
	往診	○	○		○	○	
夜間	診療					寺本	

※胃カメラ・エコー(超音波)等の検査を受診できます(予約制)。医師にご相談ください。
※ホームページから検診の予約ができます。

谷保駅前相互診療所

診療科目 内科・整形外科　〒186-0003 国立市富士見台1-17-36
受付時間 午前 8:45～12:00　午後 往診　夜間 16:30～19:00
TEL 042-576-3896 FAX 042-571-6657

		月	火	水	木	金	土
午前	診療	赤間 山口(～10:00)	赤間 鳥羽	児嶋(整形) 輪番	鳥羽 山口	高橋(～10:00) 鎌尾	木村① 小林②③④
午後	往診	○	○	○	○	○	

※夜間診療は９月末で終了となりました。ご了承ください。

府中市地域包括支援センターしんまち

〒183-0052　府中市新町1-67-2当麻マンション103号
TEL 042-340-5060 FAX 042-340-5622

国分寺地域包括支援センターひかり

〒185-0034　国分寺市光町3-13-34　3階
TEL 042-573-4058　FAX042-573-4059

相互歯科

診療科目 歯科・小児歯科・矯正歯科
立川成人歯科検診・立川妊婦歯科検診 随時受付
〒190-0022 立川市錦町1-17-10 TEL 042-525-6480 FAX 042-522-0348

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9:00～13:00
午後	◎	◎	◎		◎	◎	14:00～17:00(月・水・土) 12:30～17:00(火・金)
夜間		◎			◎		17:00～20:00(火・金)

友の会会員と家族の歯科無料検診（予約）をおこなっています。

相互歯科地域口腔保健センター訪問診療部

在宅や入院の方の往診（訪問）診療相談を受け付けています。電話080-3384-3575
訪問時間は、（月）（水）（金）（土）は９時～17時まで。
（火）は９時～12時まで。

けんせい歯科

診療科目　歯科・小児歯科・矯正歯科
〒192-0082 八王子市東町2-3 八王子共立ビル4F
TEL 042-646-8883 FAX 042-646-8805

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9:00～13:00
午後	◎	◎		◎	◎	◎	14:00～17:00(月・金・土) 12:30～17:00(火・木)
夜間		◎		◎			17:00～20:00(火・木)

友の会会員と家族の歯科無料検診（予約）をおこなっています。在宅や入院中の方の往診（訪問）診療相談受け付けます。なお、医師名は表記しておりませんのでご了承下さい。

往診（訪問診療）は、診療所・歯科診療所で受け付けています。お気軽にご相談ください。

訪問看護ステーション

いずれも午前９時～午後５時まで、ＦＡＸは24時間受け付けます

にしき（立川南部）	TEL 042-522-3621 FAX 042-522-3683	東中神（昭島）	TEL 042-546-2919 FAX 042-546-2973
さかえ（立川北部）	TEL 042-537-3441 FAX 042-537-3468	緑が丘（武蔵村山）	TEL 042-563-2133 FAX 042-562-8098
しんまち（府中）	TEL 042-336-0600 FAX 042-336-0603	ひのだい（日野）	TEL 042-582-7110 FAX 042-582-7118
日吉町（国分寺）	TEL 042-573-6599 FAX 042-573-6998	にしたま（羽村）	TEL 042-570-1815 FAX 042-570-1816

介護相談・ケアプランの作成をいたします。

健生会ケアプランセンター昭島	電話　042-544-9970
健生会ケアプランセンター国分寺	電話　042-577-1701
健生会ケアプランセンター府中	電話　042-365-0346
健生会ケアプランセンター羽村	電話　042-555-3180
健生会ケアプランセンター日野	電話　042-581-4093
ケアプランセンターなのはな　立川	電話　042-523-7026
ケアプランセンターなのはな　国立	電話　042-580-0883
ケアプランセンターなのはな　武蔵村山	電話　042-590-0030

社会福祉法人　三多摩福祉会